

## 1章 人口・都市構造に関する資料

## 1-1 人口及び世帯数の推移

## 1-1-1 焼津市全体

令和2年（2020年）の総人口は136,845人で、昭和60年（1985年）より5.1%増加していますが、平成22年（2010年）をピークに減少に転じています。

一方、世帯数は増加が続いており、令和2年（2020年）の世帯数は53,243世帯となっています。1世帯あたりの平均世帯人員は、昭和60年（1985年）時点では3.80人でしたが、令和2年（2020年）には2.57人にまで減少しており、核家族世帯や単身世帯等が増加していることがうかがえます。

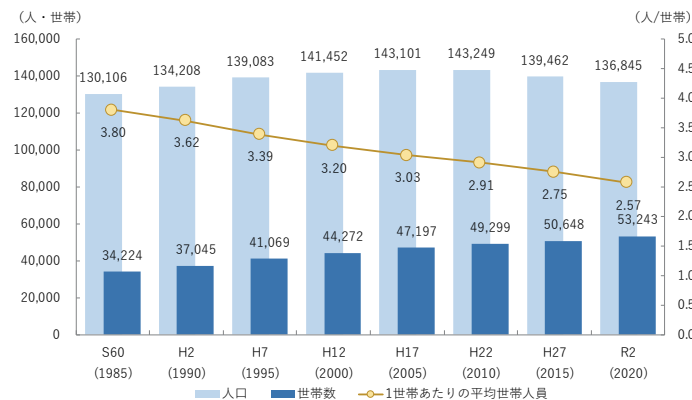


図-1 人口、世帯数の推移（資料：国勢調査）

年齢3区分別人口割合をみると、年少人口の割合は減少が続いており、昭和60年（1985年）から令和2年（2020年）にかけて11.1%減少しています。生産年齢人口の割合も平成7年（1995年）以降減少が続いており、昭和60年（1985年）から令和2年（2020年）にかけて9.4%減少しています。

一方、老年人口の割合は増加が続いており、昭和60年（1985年）から令和2年（2020年）にかけて20.5%増加するなど、少子高齢化が進行していることがわかります。

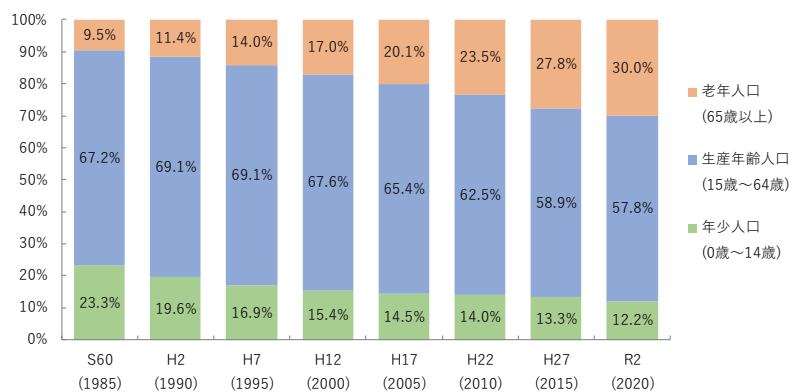


図-2 年齢3区分別人口割合の推移（資料：国勢調査）

1-1-2 地区別

(1) 東益津地域

令和5年（2023年3月31日時点）の人口は8,922人、世帯数は3,910世帯となっています。人口は減少が続いていますが、世帯数は増加傾向にあります。

また、年齢3区分別人口割合をみると、老年人口（65歳以上）の増加が続いています。

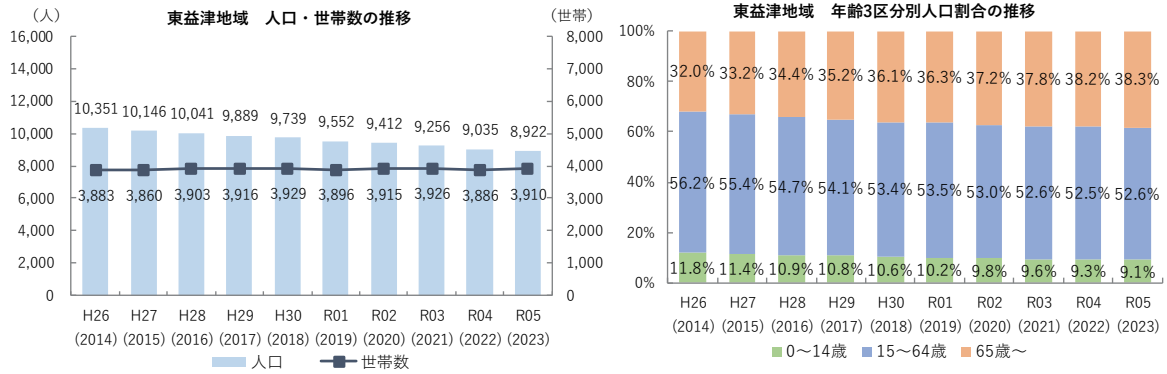


図-3 人口、世帯数、年齢3区分別人口割合の推移【東益津地域】（資料：住民基本台帳）

(2) 大村地域

令和5年（2023年3月31日時点）の人口は15,036人、世帯数は6,937世帯となっています。人口は減少傾向ですが、世帯数は増加傾向にあります。

また、年齢3区分別人口割合をみると、老年人口（65歳以上）の増加が続いています。

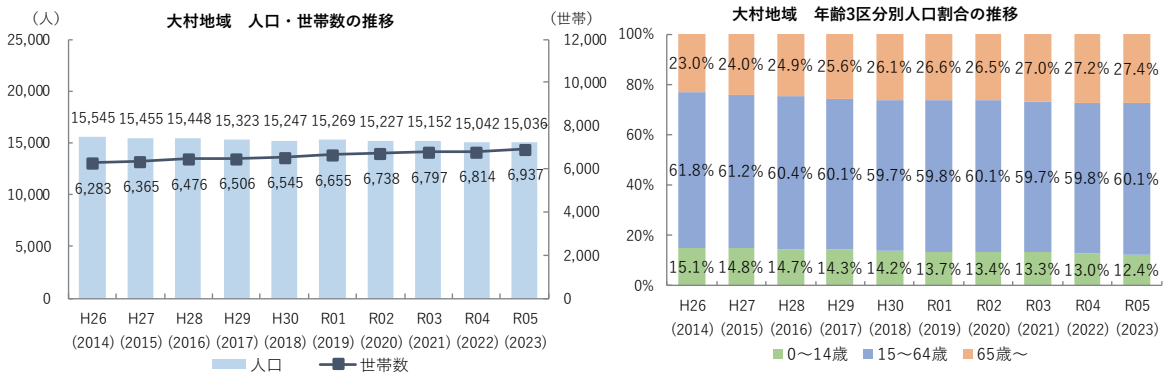


図-4 人口、世帯数、年齢3区分別人口割合の推移【大村地域】（資料：住民基本台帳）

(3) 焼津地域

令和5年（2023年3月31日時点）の人口は12,366人、世帯数は5,952世帯となっています。人口は減少が続いていますが、世帯数は増加傾向にあります。

また、年齢3区分別人口割合をみると、老年人口（65歳以上）の増加が続いています。

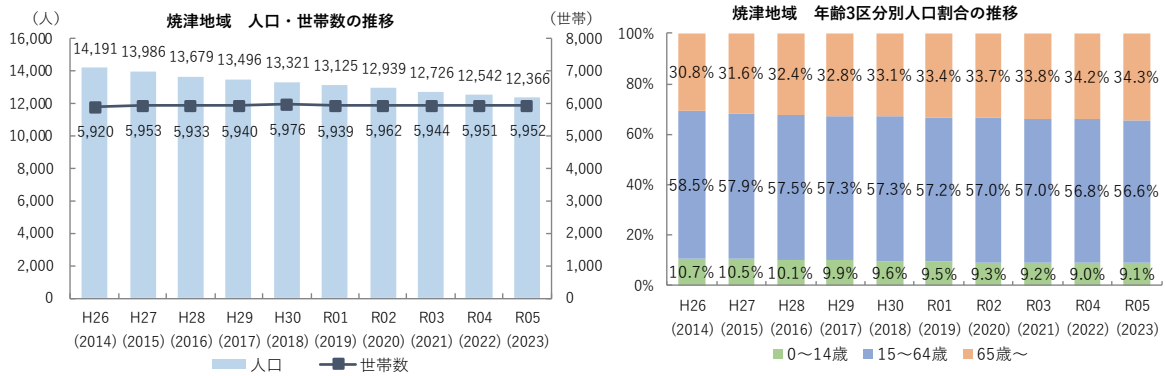


図-5 人口、世帯数、年齢3区分別人口割合の推移【焼津地域】（資料：住民基本台帳）

(4) 小川地域

令和5年（2023年3月31日時点）の人口は13,817人、世帯数は6,118世帯となっています。人口は減少傾向ですが、世帯数は増加が続いています。

また、年齢3区分別人口割合をみると、平成30年（2018年）以降、大きな変化はありません。

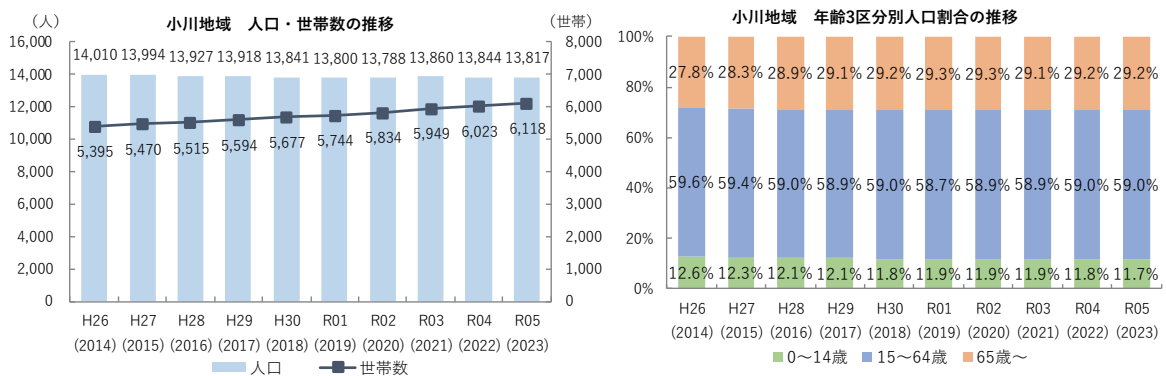


図-6 人口、世帯数、年齢3区分別人口割合の推移【小川地域】（資料：住民基本台帳）

(5) 豊田地域

令和5年(2023年3月31日時点)の人口は22,128人、世帯数は9,602世帯となっています。人口、世帯数ともに増加が続いています。

また、年齢3区分別人口割合をみると、老年人口(65歳以上)の増加が続いています。

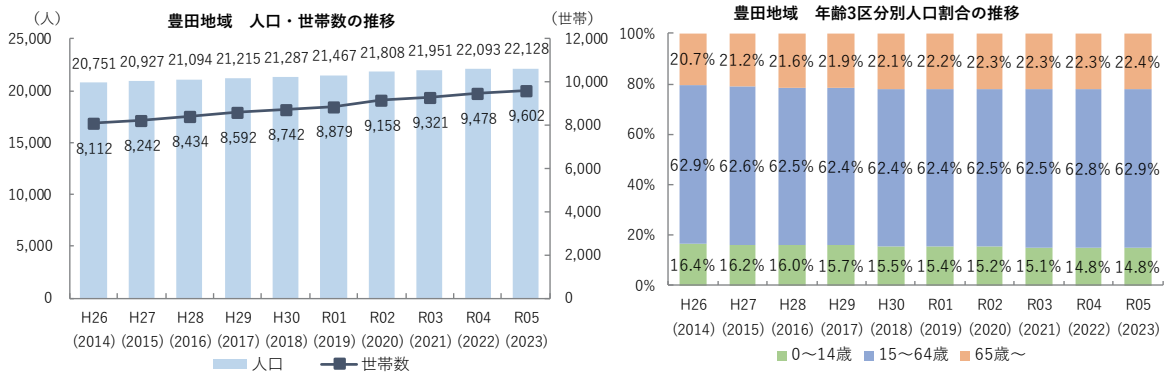


図-7 人口、世帯数、年齢3区分別人口割合の推移【豊田地域】(資料:住民基本台帳)

(6) 港地域

令和5年(2023年3月31日時点)の人口は14,437人、世帯数は6,375世帯となっています。人口は平成28年(2016年)以降増加傾向にあり、世帯数も増加が続いています。

また、年齢3区分別人口割合をみると、老年人口(65歳以上)の増加が続いています。

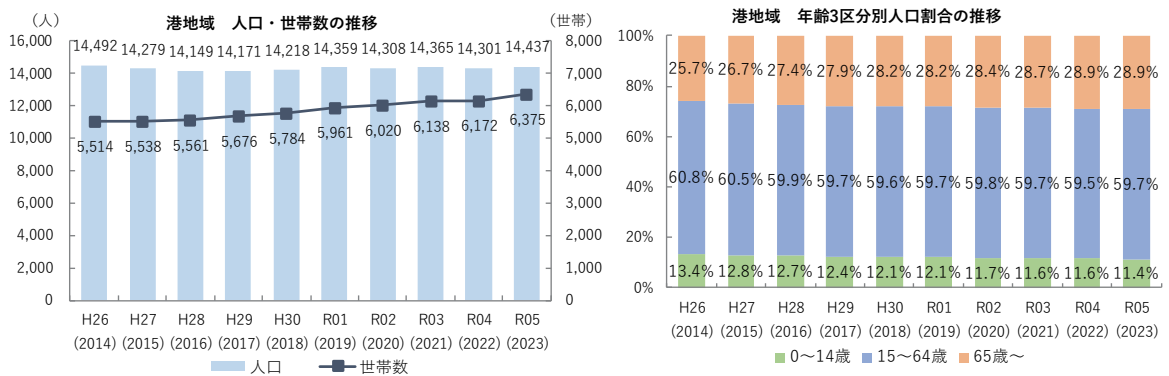


図-8 人口、世帯数、年齢3区分別人口割合の推移【港地域】(資料:住民基本台帳)

(7) 大富地域

令和5年（2023年3月31日時点）の人口は21,558人、世帯数は8,922世帯となっています。人口は減少が続いていますが、世帯数は増加が続いています。

また、年齢3区分別人口割合をみると、老年人口（65歳以上）の増加が続いています。

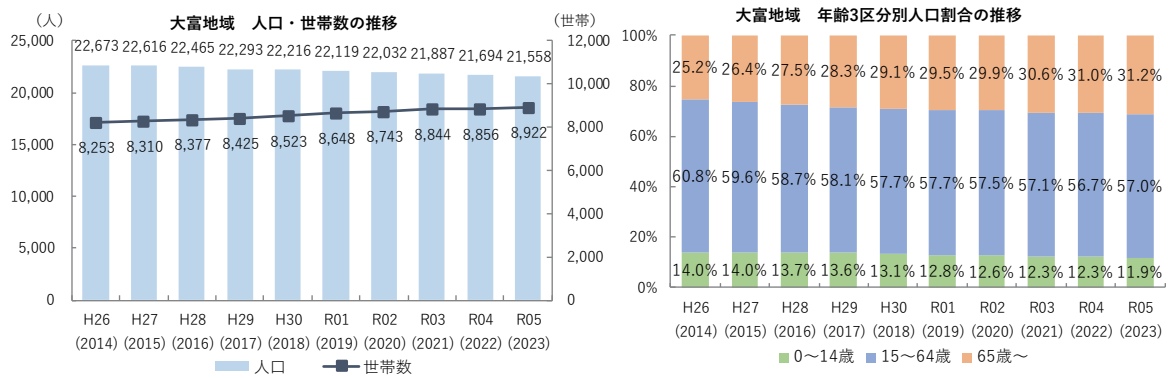


図-9 人口、世帯数、年齢3区分別人口割合の推移【大富地域】（資料：住民基本台帳）

(8) 和田地域

令和5年（2023年3月31日時点）の人口は7,431人、世帯数は3,385世帯となっています。人口は減少が続いていますが、世帯数は増加傾向にあります。

また、年齢3区分別人口割合をみると、老年人口（65歳以上）の増加が続いています。

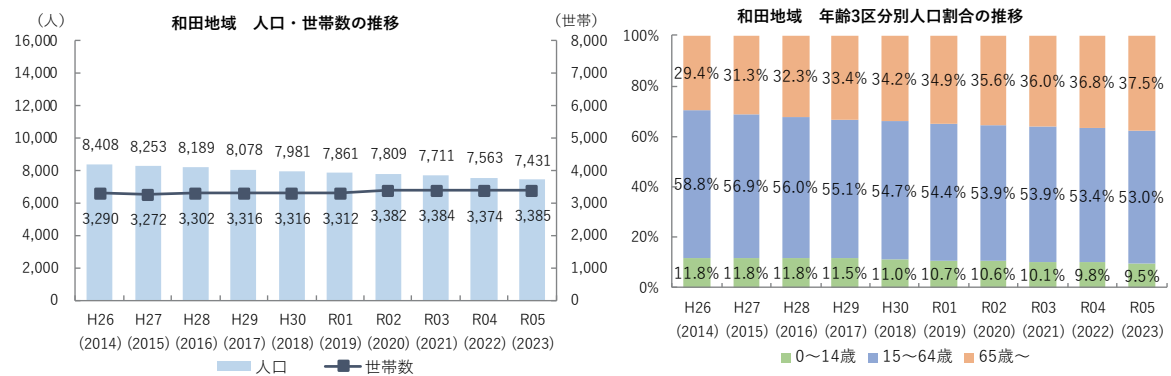


図-10 人口、世帯数、年齢3区分別人口割合の推移【和田地域】（資料：住民基本台帳）

(9) 大井川東地域

令和5年（2023年3月31日時点）の人口は6,179人、世帯数は2,446世帯となっています。人口は減少が続いていますが、世帯数は概ね横ばいで推移しています。

また、年齢3区分別人口割合をみると、老年人口（65歳以上）の増加が続いています。

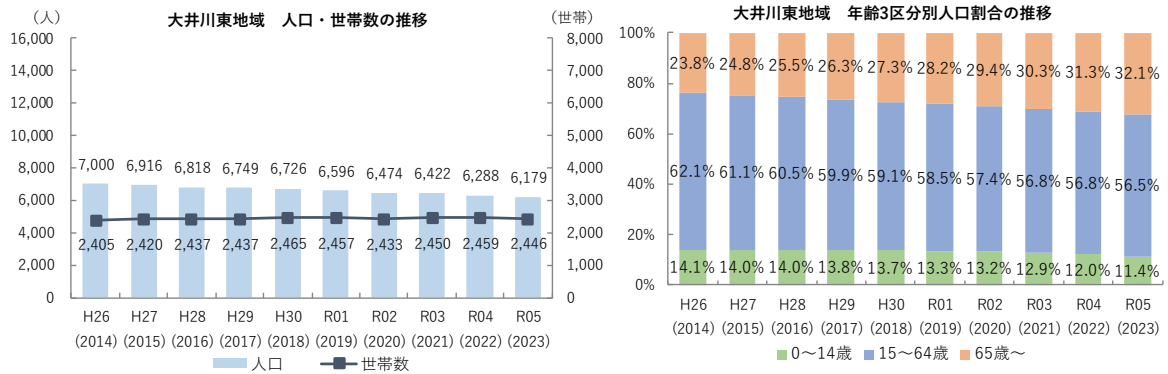


図-11 人口、世帯数、年齢3区分別人口割合の推移【大井川東地域】（資料：住民基本台帳）

(10) 大井川西地域

令和5年（2023年3月31日時点）の人口は6,590人、世帯数は2,568世帯となっています。人口は減少傾向ですが、世帯数は増加傾向にあります。

また、年齢3区分別人口割合をみると、老年人口（65歳以上）の増加が続いています。

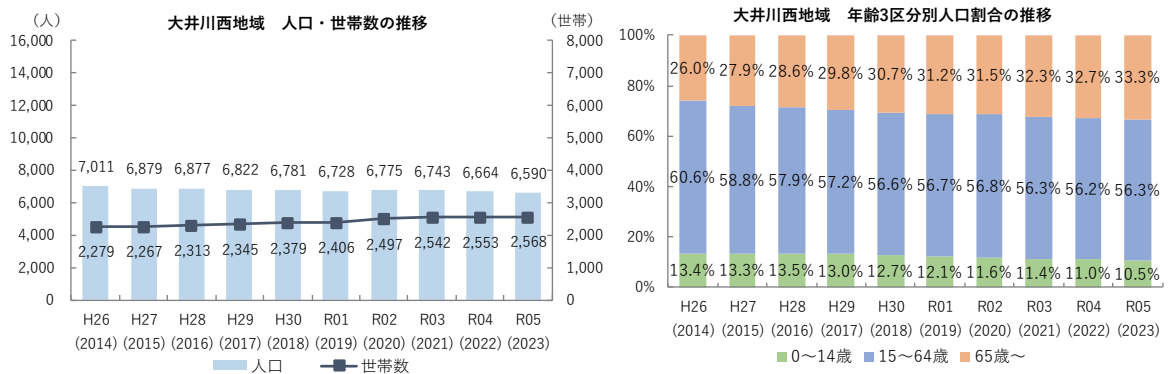


図-12 人口、世帯数、年齢3区分別人口割合の推移【大井川西地域】（資料：住民基本台帳）

(11) 大井川南地域

令和5年（2023年3月31日時点）の人口は8,159人、世帯数は3,421世帯となっています。人口は減少が続いていますが、世帯数は増加傾向にあります。

また、年齢3区分別人口割合をみると、老年人口（65歳以上）の増加が続いています。

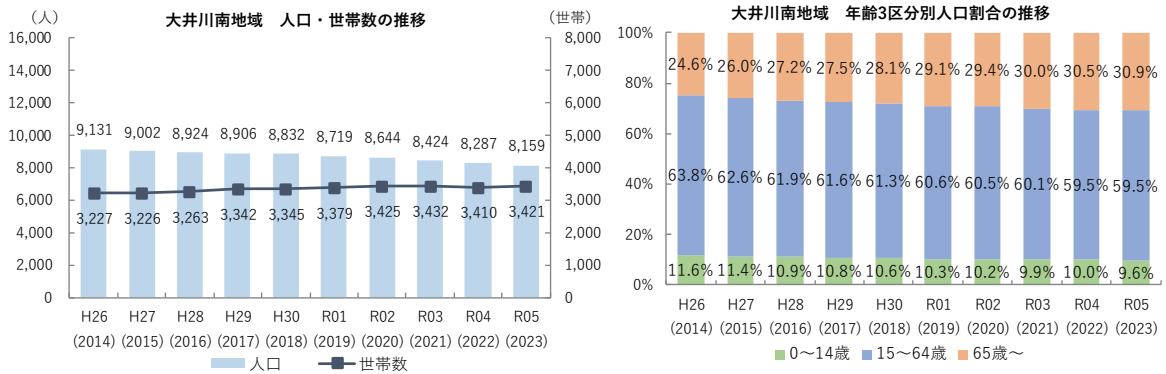


図-13 人口、世帯数、年齢3区分別人口割合の推移【大井川南地域】（資料：住民基本台帳）

1-2 就業人口・DID人口

1-2-1 就業人口

本市の就業人口（従業地ベース）は、令和2年（2020年）時点で64,003人（分類不能の産業を含む）となっています。産業別では「製造業」が最も多く、次いで「卸売業、小売業」、「医療、福祉」となっています。静岡県と比較すると、「製造業」のほか「漁業」、「運輸業、郵便業」の割合が高い状況にあります。

また、就業人口の変化をみると、第1次産業と第2次産業は、減少が続いています。第3次産業については、平成17年（2005年）まで増加傾向にありましたが、その後は減少傾向にあります。

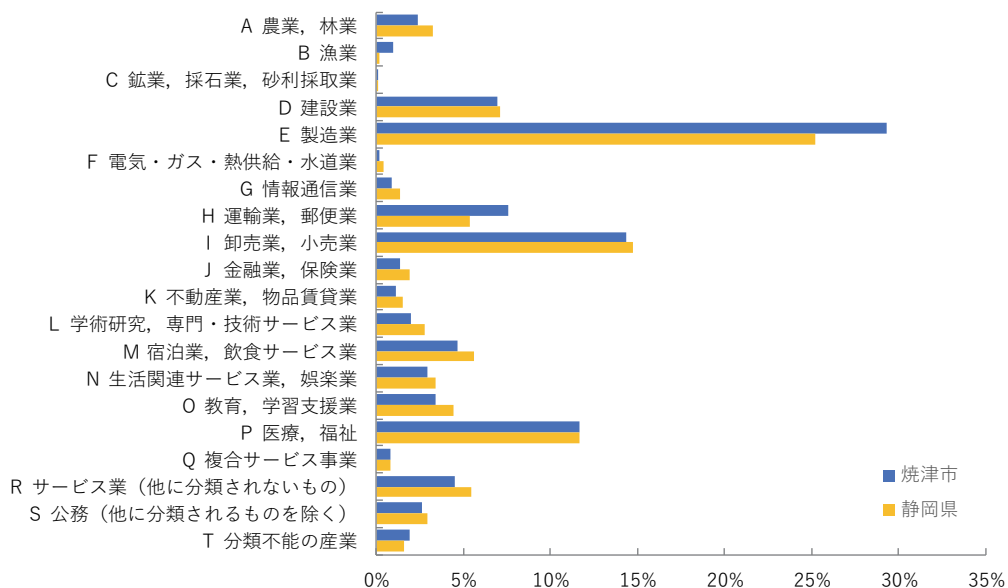


図-14 産業別就業人口の割合（令和2年（2020年）、従業地ベース）（資料：令和2年国勢調査）

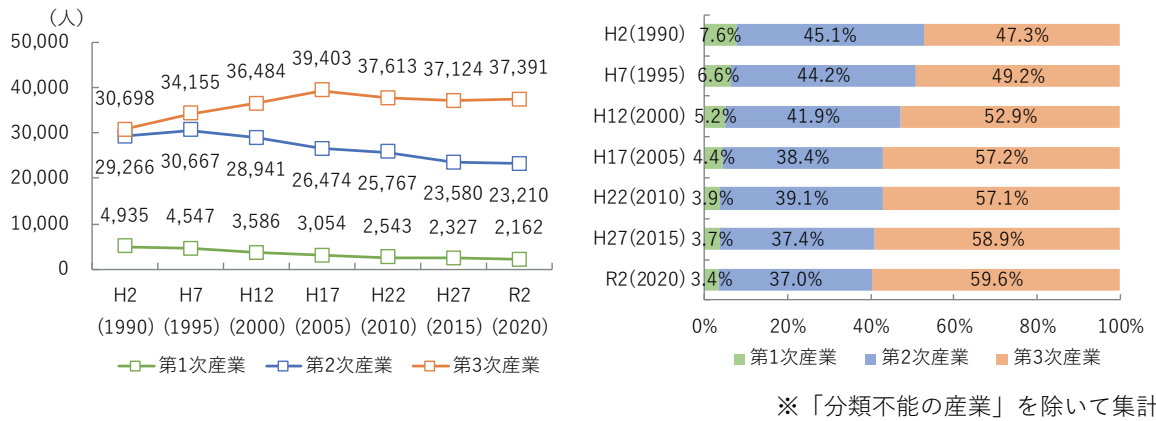


図-15 産業3分類別就業人口及び割合の推移（従業地ベース）（資料：国勢調査）

### 1-2-2 DID人口

#### (1) 区域の変遷

本市では、昭和35年（1960年）に焼津駅から焼津漁港にかけての一带がDID（人口集中地区）の指定を受けました。

その後、高度成長期の人口増加を背景に拡大し、近年では、西焼津駅周辺や、現在土地区画整理事業が行われている小川地域や港地域周辺への拡大が顕著になっています。

※DID（人口集中地区）：人口密度が4,000人/㎢以上の基本単位区等が市区町村の境域内で互いに隣接し、それらの隣接した地域の人口が国勢調査時に5,000人以上を有する地域のこと。

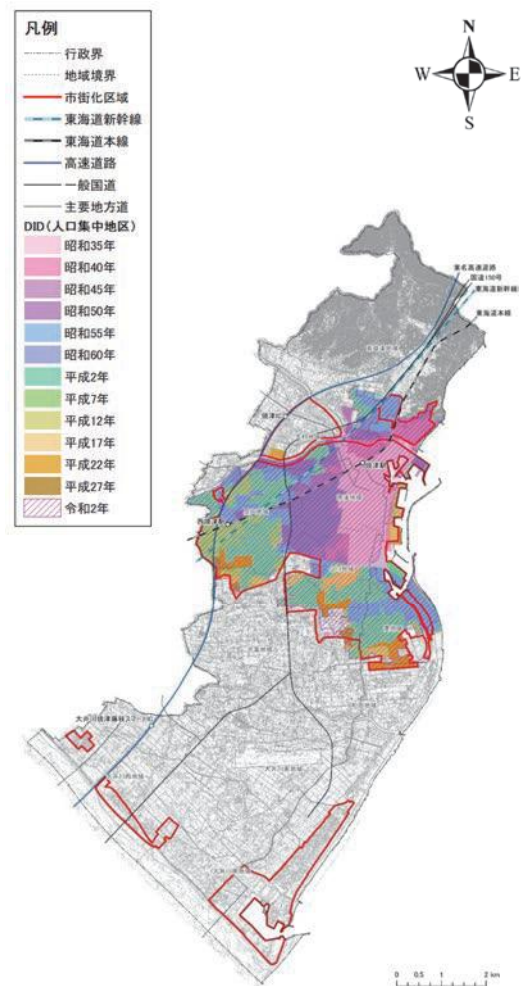


図-16 DIDの変遷  
（資料：国土数値情報、国勢調査（統計地理情報システム））



## (2) DID面積及びDID人口密度の推移

昭和35年（1960年）から平成2年（1990年）にかけて、DID面積の大幅な増加により、焼津地域等の沿岸部に集中していた人口が現在の市街化区域全体へと分散し、DID人口密度の低下がみられました。近年、DID面積の増加は緩やかになり、近年概ね横ばいで推移していますが、市全体の人口減少にともない、今後、減少傾向となる可能性が高いと想定されます。

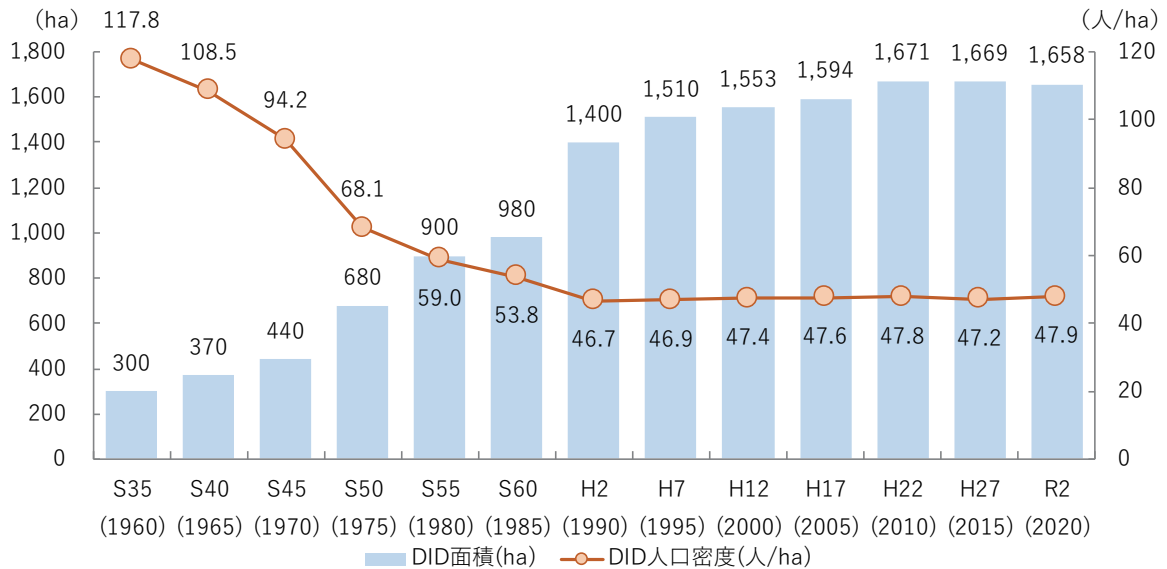


図-17 DID面積及びDID人口密度の推移（資料：国勢調査）

## (3) 人口密度

令和2年（2020年）の人口密度をみると、焼津地域、豊田地域、小川地域、港地域周辺の市街化区域の人口密度が高く、概ね40人/ha以上の区域が広がっています。特に、焼津駅や西焼津駅周辺、国道150号沿線に人口が集積しています。

平成27年（2015年）から令和2年（2020年）にかけての推移をみると、焼津地域から小川地域にかけての沿岸部で人口密度が大きく減少する一方で、豊田地域の西焼津駅周辺、小川地域から大富地域、港地域にかけての区域など、市街化区域の外縁部において人口が増加しています。

また、大井川西地域などの市街化調整区域の一部でも、人口が増加している区域がみられるなど、人口の分散、市街地の低密度化が進行しています。

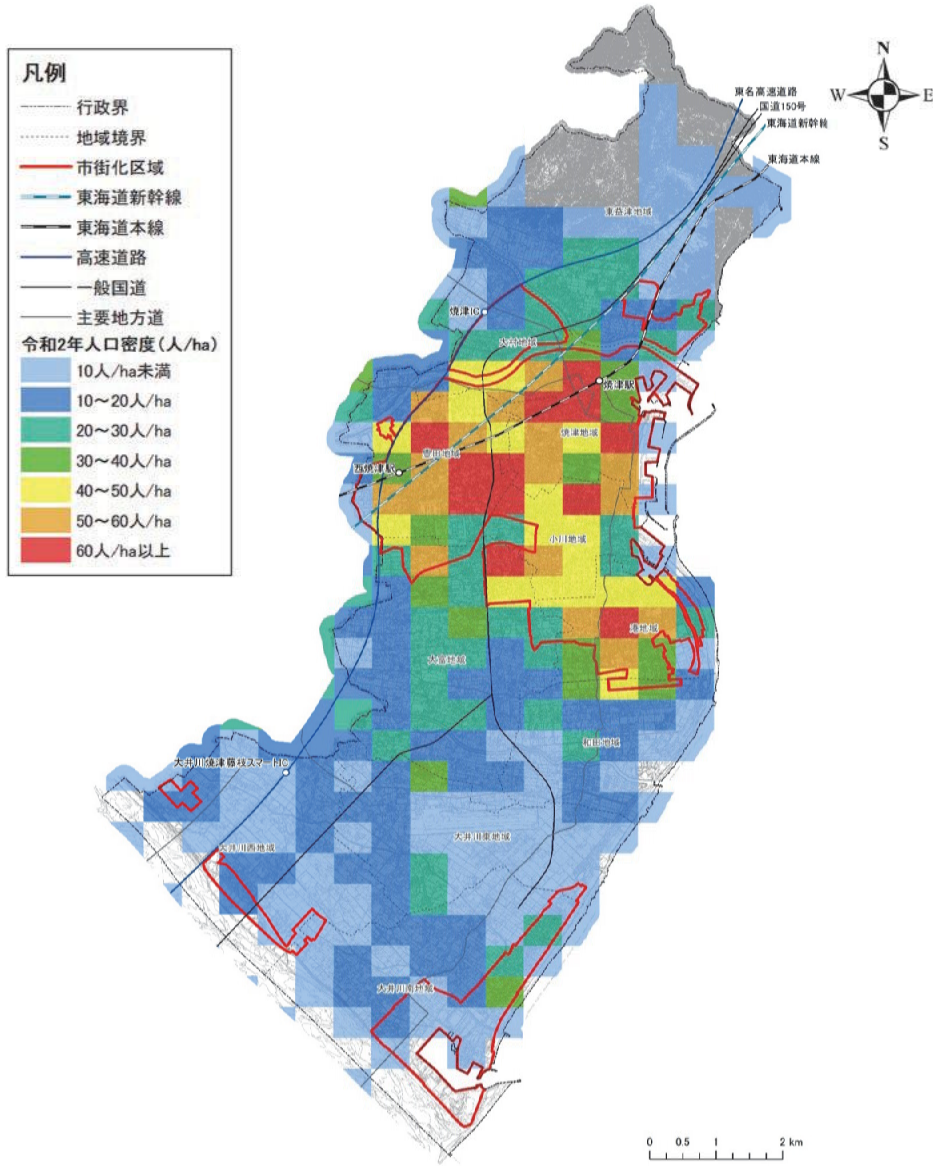


図-18 人口密度（令和2年（2020年））（資料：令和2年国勢調査）

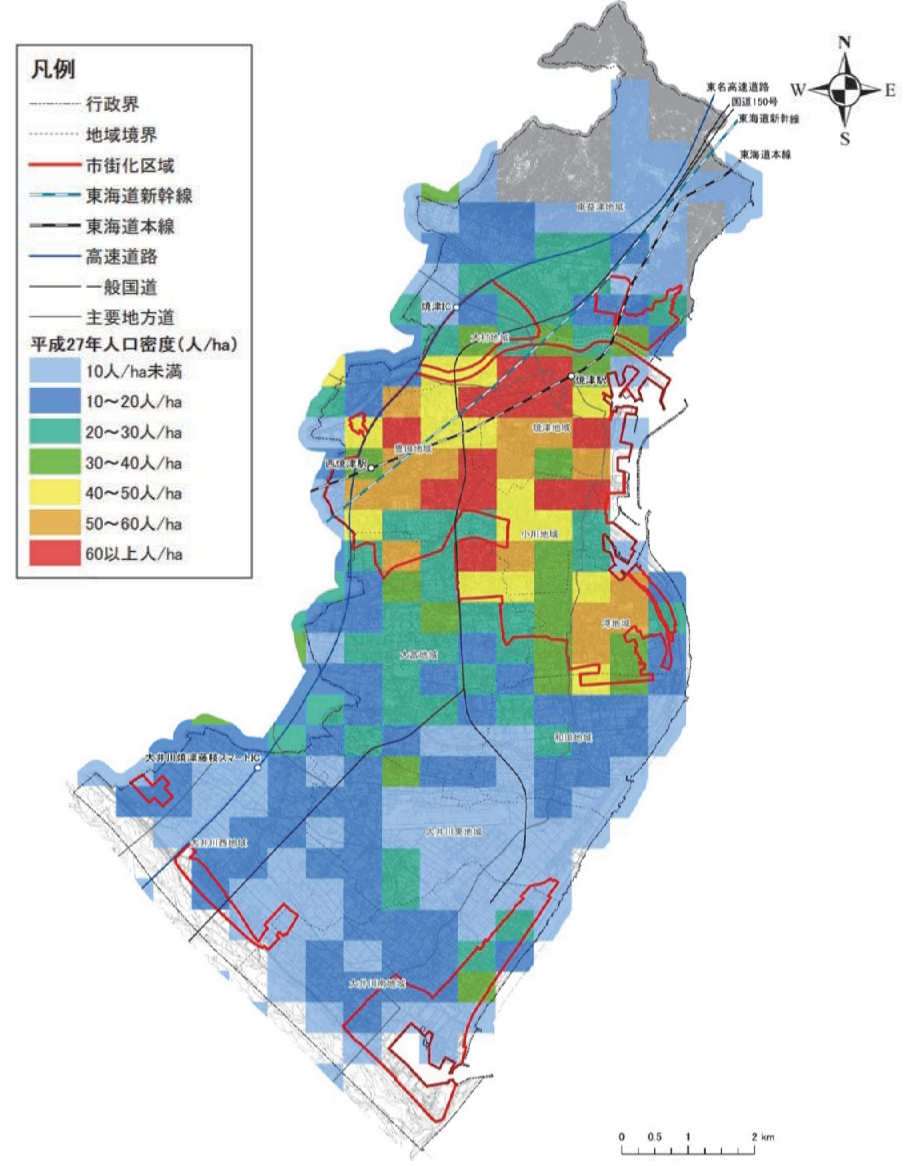


図-19 人口密度（平成27年（2015年））（資料：平成27年国勢調査）

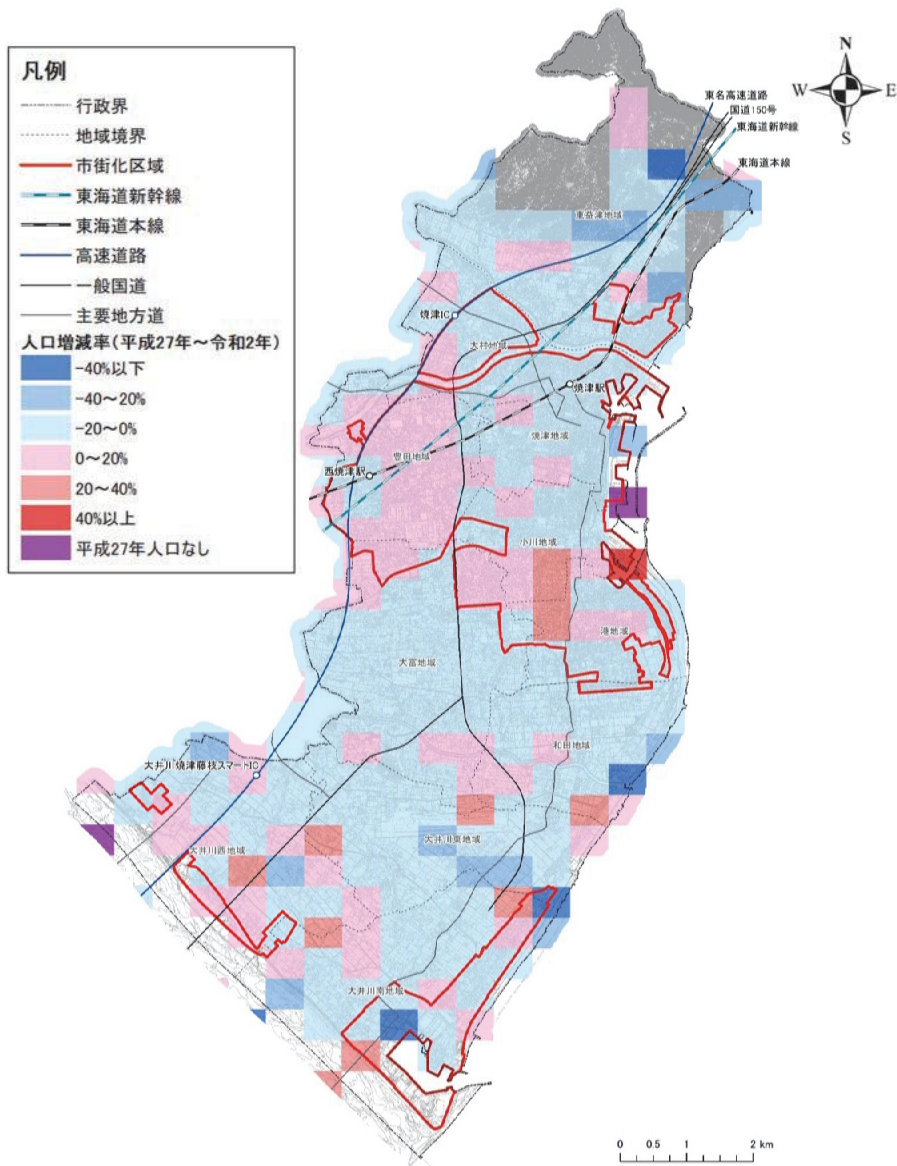


図-20 人口増減(平成27年(2015年)→令和2年(2020年))

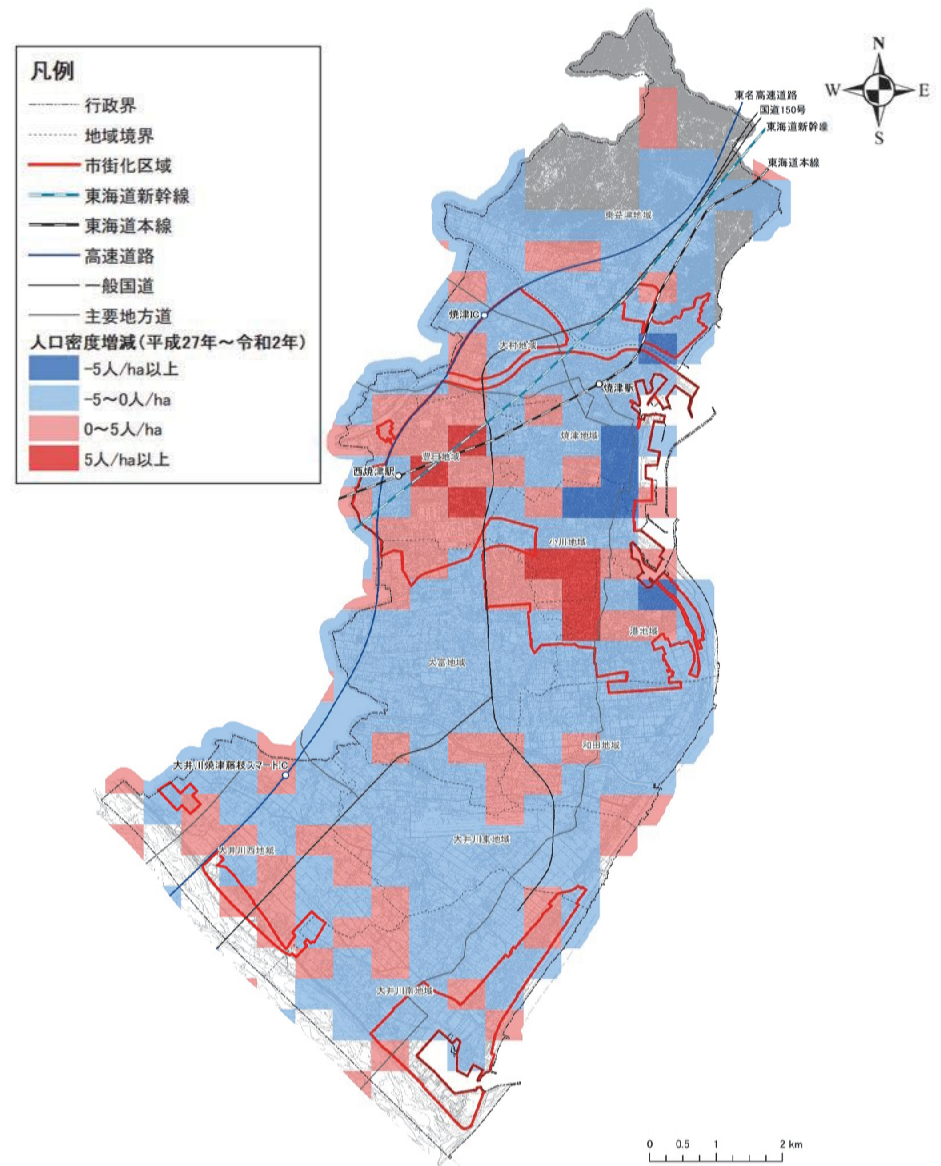


図-21 人口密度の増減(平成27年(2015年)→令和2年(2020年))